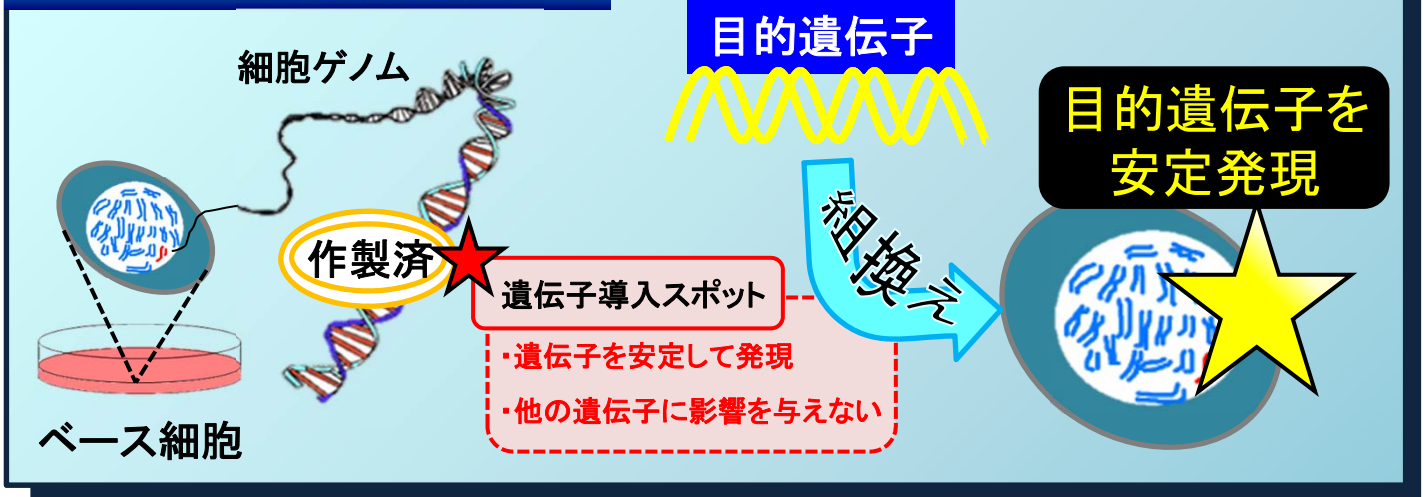


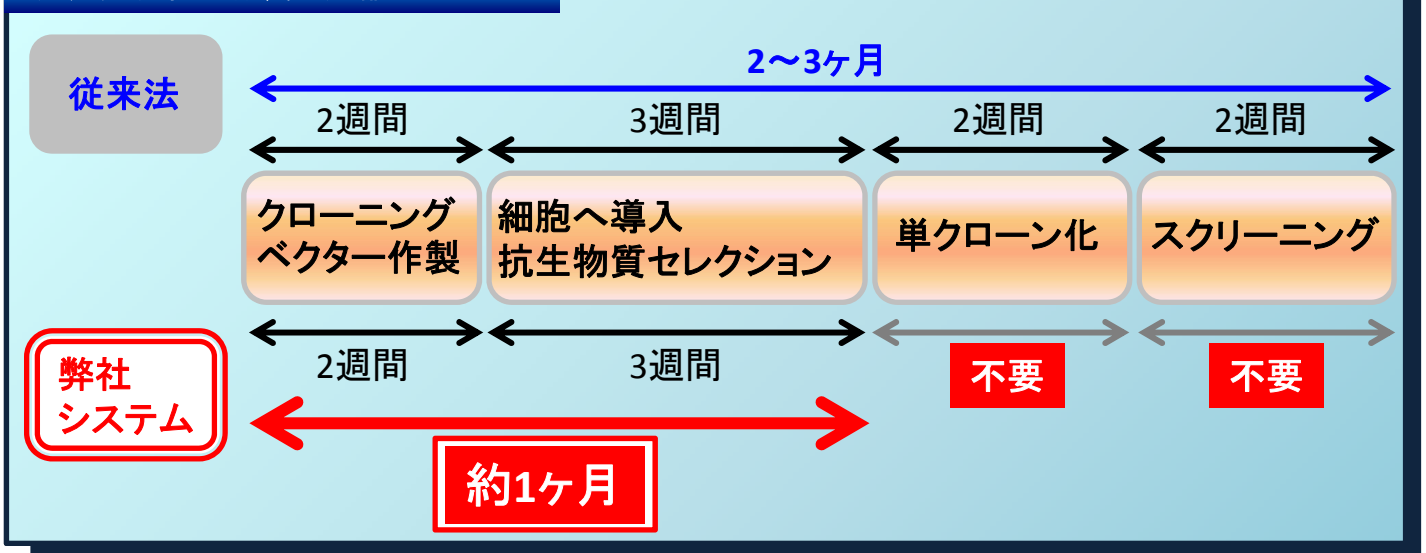
ゲノム編集技術を用いた安定発現細胞の作製

近年、Crispr/Casシステムの開発により、細胞のゲノムそのものを編集することが簡便になった。弊社ではその技術を応用して、安定発現細胞作製システムを構築した。本システムを利用すれば、目的遺伝子を安定発現する細胞を短期間で作製することができる。

目的遺伝子安定発現細胞作製のイメージ



安定発現細胞作製の短縮化イメージ



弊社システムのメリット・デメリット

※ゲノム上で転写活性を有し、かつその領域が欠失してもフェノタイプに影響を及ぼさない領域

	作成期間	ゲノム上の位置	遺伝子型	細胞種
従来法	△	ランダム	ヘテロ	選択可
弊社システム	○	Safe harbor※	ホモ	293H細胞